

# 令和6年度 外国語科（英語コミュニケーションⅡ） 北海道穂別高等学校

## シラバス

科目名	英語コミュニケーションⅡ	履修学年	2学年 (必修・選択)
教科担任	飛驒 勇佑	単位数	4 単位
教科書名	All Aboard English Communication II	副教材	データベース 4500 完成英単語・熟語[5th Edition] ワークブック Focus on Listening
教科目標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。		
科目目標	英語学習の特質を踏まえ、聞くこと、読むこと、話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、書くことの五つの領域に示す資質・能力を一体的に育成する。		
学習方法	座学。 教科書・データベース 4500 完成英単語・熟語・紙ファイルを使用します。		

## 科目全体の評価の観点及び方法

評価の観点		主な評価方法
① 知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。（知識）</li> <li>・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている（技能）</li> </ul> <p>(評価の割合 4割)</p>	<p>a 試験</p> <p>e その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パフォーマンステスト</li> </ul>
②思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーションを行う目的や場面に、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。（思考・判断・表現）</li> </ul> <p>(評価の割合 3割)</p>	<p>a 試験</p> <p>e その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パフォーマンステスト</li> </ul> <p>c 課題・プリント</p>
③主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。（主体的に学習に取り組む態度）</li> </ul> <p>(評価の割合 3割)</p>	<p>b 授業態度</p> <p>c 課題・プリント</p> <p>d 小テスト</p>

※評価方法【a 試験 b 授業態度 c 課題・プリント d 小テスト e その他】

令和6年度 外国語科（英語コミュニケーションⅡ） 北海道穂別高等学校

年間学習計画

單 元	<b>Lesson 1 A Colorful Island ブラーノ島</b> (予定時数 12 h )
主な学習内容（活動）	<p>[題材内容] イタリアのブラーノ島への旅行を報告する SNS を通して、その島の特色について学習する。</p> <p>[言語材料] 関係代名詞 : what</p> <p>[言語活動] 海外で行ってみたい場所について、英語で述べることができる。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①[知識]関係代名詞 what を用いた文の形・意味を理解している。また、海外の観光地について学んだり、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能]関係代名詞 what の理解をもとに、海外の観光地について学んだり、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて、自分で調べた事柄を用いて、情報や考え、気持ちを話して伝え合う技能を身につけている。</p> <p>②海外の観光地に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちなどを話たり書いたりして伝え合っている。</p> <p>③海外の観光地に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちなどを話したり書いたりして伝え合うとしている。</p>

單 元	<b>Lesson 2 With the Beatles サムのリクエスト</b> (予定時数 12 h )
主な学習内容（活動）	<p>[題材内容] 曲をリクエストしたラジオ番組の聴取者とディスクジョッキーの対話を通して、世代を超えて人気のあるバンドについて学習する。</p> <p>[言語材料] 比較表現 : more, the most</p> <p>[言語活動] 世代を超えて人気のある人物について、英語で述べることができる。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①[知識]比較表現 〈more〉 〈the most〉 を用いた文の形・意味を理解している。また、世代を超えて人気のある音楽バンドについて学んだり、好きな人物について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能]比較表現 〈more〉 〈the most〉 の理解をもとに、世代を超えて人気のある音楽バンドについて学んだり、好きな人物について自分で調べた事柄を用いて、理由などを話して伝え合う技能を身につけている。</p> <p>②世代を超えて人気のある音楽バンドに関して書かれた対話を聞いて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、好きな理由などを話したり書いたりして伝え合っている。</p>

	<p>③世代を超えて人気のある音楽バンドに関して書かれた対話について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、好きな理由などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>
--	---

單 元	<b>Lesson 3 Wild Men ワイルドマンの世界</b> (予定時数 12 h )
主な学習内容（活動）	<p>【題材内容】ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」についてのスピーチを通して、人間社会と自然について考える。            【言語材料】it の用法            【言語活動】身近な行事について、英語で紹介することができる。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①[知識] it を用いた文 〈It is ... (for →) to ~〉 〈It is ... that ~〉 の形・意味を理解している。また、ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学んだり、身近な行事について調べた事柄を整理・理解している。            [技能] it を用いた文 〈It is ... (for →) to ~〉 〈It is ... that ~〉 の理解をもとに、ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学んだり、身近な行事について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につけています。</p> <p>②ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、身近な行事について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。</p> <p>③ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、身近な行事について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>

單 元	<b>Lesson 4 Little Hero ハチドリのしづく</b> (予定時数 13 h )
主な学習内容（活動）	<p>【題材内容】世界最小の鳥であるハチドリを紹介する記事とハチドリの物語を通して、不斷の努力と不屈の心について考える。            【言語材料】間接疑問文            【言語活動】自分の好きな物語を英語で紹介することができる。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①[知識]間接疑問文の形・意味を理解している。また、ハチドリやハチドリを主人公にした物語について学んだり、好きな物語について調べた事柄を整理・理解している。            [技能]間接疑問文の理解をもとに、ハチドリやハチドリを主人公にした物語について学んだり、自分で調べた事柄を用いて、考え方や理由などを話して伝え合う技能を身につけています。</p> <p>②ハチドリを紹介する記事とハチドリを主人公にして書かれた物語の文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな物語について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考え方や理由などを話したり書いたりして伝え合っている。</p>

	<p>③ハチドリを紹介する記事とハチドリを主人公にして書かれた物語の文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな物語について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考え方や理由などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>
--	--

單 元	<b>Lesson 5 Special Makeup in Kabuki 歌舞伎メイクの物語</b> (予定時数 13 h )
主な学習内容（活動）	<p>【題材内容】日本の伝統文化である歌舞伎と隈取について学習する。</p> <p>【言語材料】to 不定詞を含む表現</p> <p>【言語活動】日本の伝統文化について、英語で説明することができる。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①【知識】to 不定詞を含む表現を用いた文の形・意味を理解している。また、歌舞伎と隈取について学んだり、日本の伝統文化について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>【技能】to 不定詞を含む表現の理解をもとに、歌舞伎と隈取について学んだり、日本の伝統文化について自分で調べた事柄を用いて、情報や考え方などを話して伝え合う技能を身につけている。</p> <p>②歌舞伎と隈取について解説する歌舞伎教室の音声ガイドの文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、日本の伝統文化について、相手の意見を知り、自分の考え方をまとめるために、情報や考え方などを話したり書いたりして伝え合っている。</p> <p>③歌舞伎と隈取について解説する歌舞伎教室の音声ガイドの文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、日本の伝統文化について、相手の意見を知り、自分の考え方をまとめるために、情報や考え方などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>

單 元	<b>Lesson 6 Seeds for Future Generations 伝統野菜を未来につなぐ</b> (予定時数 13 h )
主な学習内容（活動）	<p>【題材内容】海外の高校生に向けた、伝統野菜についてのグループ発表を通して、伝統の継続について考える。</p> <p>【言語材料】動詞の目的語になる if 節</p> <p>【言語活動】地元で有名な場所やものについて、英語で説明することができる。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①【知識】動詞の目的語になる if 節を用いた文の形・意味を理解している。また、京野菜について学んだり、京野菜のポスターに書かれた事柄や地元の有名な場所やものについて調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>【技能】動詞の目的語になる if 節の理解をもとに、京野菜について学んだり、地元の有名な場所やものについて自分で調べた事柄を用いて、地元の有名な場所やものについて紹介するポスターを作成して、考え方や情報などを話して伝え合う技能を身につけている。</p> <p>②伝統野菜に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、地元の有名な場所やものについて、相手の意見を知り、自分の考え方をまとめるために、考え方や情報などを話したり書いたりして伝え合っている。</p>

	<p>③伝統野菜に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、地元の有名な場所やものについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや情報などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>
--	---

單 元	<b>Lesson 7 Over the Wall アートで世界をつなぐ</b> (予定時数 13 h )
主な学習内容（活動）	<p>【題材内容】世界中で壁画を描く活動についての話を通して、世界の人々と交流する方法について学習する。</p> <p>【言語材料】関係副詞：where, when</p> <p>【言語活動】世界の人々と交流する方法について、英語で述べることができる。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①[知識]関係副詞 where, when を用いた文の形・意味を理解している。また、世界中で壁画を描く活動について学んだり、外国の人々と交流する方法について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能]関係副詞 where, when の理解をもとに、世界中で壁画を描く活動について学んだり、外国の人々と交流する方法について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につけている。</p> <p>②世界中で壁画を描く活動に関する書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、外国の人々と交流する方法について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。</p> <p>③世界中で壁画を描く活動に関する書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、外国の人々と交流する方法について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>

單 元	<b>Lesson 8 Inspiration from Nature 自然のデザインに学ぶ</b> (予定時数 13 h )
主な学習内容（活動）	<p>【題材内容】生物模倣についてのオンライン講演の授業を通して、自然界のデザインをヒントに開発された製品について学習する。</p> <p>【言語材料】知覚動詞</p> <p>【言語活動】自然界のデザインをヒントにした製品について、英語で発表できる。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①[知識]知覚動詞を用いた文の形・意味を理解している。また、生物模倣について学んだり、自然界のデザインをヒントに開発された製品について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能]知覚動詞の理解をもとに、生物模倣について学んだり、自然界のデザインをヒントに開発された製品について自分で調べた事柄を用いて紹介記事を作成し、情報などを話して伝え合う技能を身につけている。</p> <p>②生物模倣についてのオンライン講演の授業に関する書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自然界のデザインをヒントに開発された製品について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報などを話したり書いたりして伝え合っている。</p>

	③生物模倣についてのオンライン講演の授業に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自然界のデザインをヒントに開発された製品について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。
--	---

單 元	<b>Lesson 9 The Bitter Truth behind Chocolate 甘いチョコレートの苦い現実</b> (予定時数 13 h )
主な学習内容（活動）	<p>[題材内容] チョコレートをめぐる現実を取り上げた雑誌記事を通して、カカオ農園の実態と児童労働及びその解決策について学習する。</p> <p>[言語材料] 使役動詞</p> <p>[言語活動] 社会的な問題について、英語で意見を述べることができる。</p>
評価の観点と評価方法	<p>[知識] 使役動詞を用いた文の形・意味を理解している。また、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について学んだり、その問題について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 使役動詞の理解をもとに、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について学んだり、その問題について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につけている。</p> <p>チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。</p> <p>チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>

單 元	<b>Lesson 10 Fighting Angel ナイチンゲール</b> (予定時数 13 h )
主な学習内容（活動）	<p>[題材内容] 医療と看護の発展に一生を捧げたナイチンゲールの生涯について学習する。</p> <p>[言語材料] 分詞構文</p> <p>[言語活動] 人を助ける職業について、英語で説明することができる。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①[知識] 分詞構文を用いた文の形・意味を理解している。また、ナイチンゲールの生涯について学んだり、人を助ける職業について調べた事柄を整理・理解している。</p> <p>[技能] 分詞構文の理解をもとに、ナイチンゲールの生涯について学んだり、人を助ける職業について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につけている。</p> <p>②医療と看護の発展に一生を捧げたナイチンゲールの生涯について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、人を助ける職業について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。</p>

	<p>③医療と看護の発展に一生を捧げたナイチンゲールの生涯について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、人を助ける職業について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。</p>
--	--

単元	<b>Reading 2 Bear's Pie</b> (予定時数 13 h )
主な学習内容（活動）	<p>[題材内容] 「アメリカで、ある小さなレストランを営む夫婦には、10年前に家を出した息子がいた」という内容の朗読劇の結末を考え、それを演じる。</p> <p>[言語活動] 登場人物の気持ちを考えながら朗読劇を演じて発表する。</p>
評価の観点と評価方法	<p>①[知識]自分たちで結末を考えた、英語で書かれた Bear's Pie の内容を理解している。また、登場人物の気持ちが聞いている者に伝わるように、朗読する知識を身につけている。</p> <p>[技能]英語で書かれた Bear's Pie の内容を読み取り、物語の結末を考え、配役を決めて、朗読劇を演じる技能を身につけている。</p> <p>②英語で書かれた Bear's Pie の内容に関する問い合わせに英語で答えている。また、英語で書かれた Bear's Pie を、登場人物の気持ちが聞いている者に伝わりやすいように、朗読する要点を捉えている。</p> <p>③英語で書かれた Bear's Pie の内容に関する問い合わせに英語で答えようとしている。また、英語で書かれた Bear's Pie を、登場人物の気持ちが聞いている者に伝わりやすいように、朗読する要点を捉えようとしている。</p>